

**コメント**

**1. 感染性胃腸炎**

定点当り16.0人とほぼ横ばいとなっていますが、例年同時期と比べてかなり多い状態が続いています。安芸区では39.0人と特に多く、安佐南区19.8人、佐伯区15.3人、西区15.0人、安佐北区13.3人、東区13.0人、南区10.7人となっています。

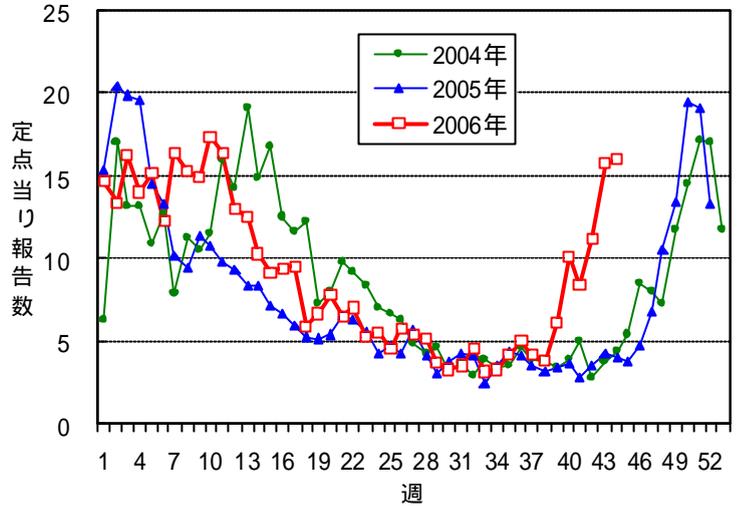
**2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**

定点当り1.21人と増加しています。佐伯区3.7人、安芸区3.0人となっています。

**3. インフルエンザ**

今シーズン初めての患者が3人 (定点当り0.08人) 報告されました。いずれも西区からの報告 (年齢階層は15～19歳) で、このうち1人からインフルエンザウイルスB型が検出されました。

感染性胃腸炎



**5類感染症報告状況 (定点把握対象分)**

疾患名	報告数	定点当り	平過去5年(注1)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平過去5年(注1)間	発生記号
インフルエンザ(注2)	3	0.08	0.07		麻疹(注3)	-	-	-	
咽頭結膜熱	6	0.25	0.08		流行性耳下腺炎	4	0.17	1.19	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29	1.21	0.89	▲	RSウイルス感染症	-	-	-	
感染性胃腸炎	384	16.00	4.08	▶	急性出血性結膜炎	1	0.13	-	
水痘	23	0.96	1.26	▲	流行性角結膜炎	2	0.25	0.83	
手足口病	1	0.04	0.43		細菌性髄膜炎	1	0.14	-	
伝染性紅斑	6	0.25	0.13		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.11	
突発性発しん	12	0.50	0.73		マイコプラズマ肺炎	5	0.71	0.17	
百日咳	1	0.04	0.02		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	0.01		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	0.05						

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.15～2の増減
微増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減
横ばい	▶		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 (小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間の同時期平均 (定点当り)  
 (注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く  
 (注3) 成人麻疹を除く  
 (注4) オウム病を除く

**1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)**

類型	疾患名	報告数	累積	備考
4	A型肝炎	1	5	男性(40歳代)・市外
5	ウイルス性肝炎	1	3	男性(30歳代)・B型

## 5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

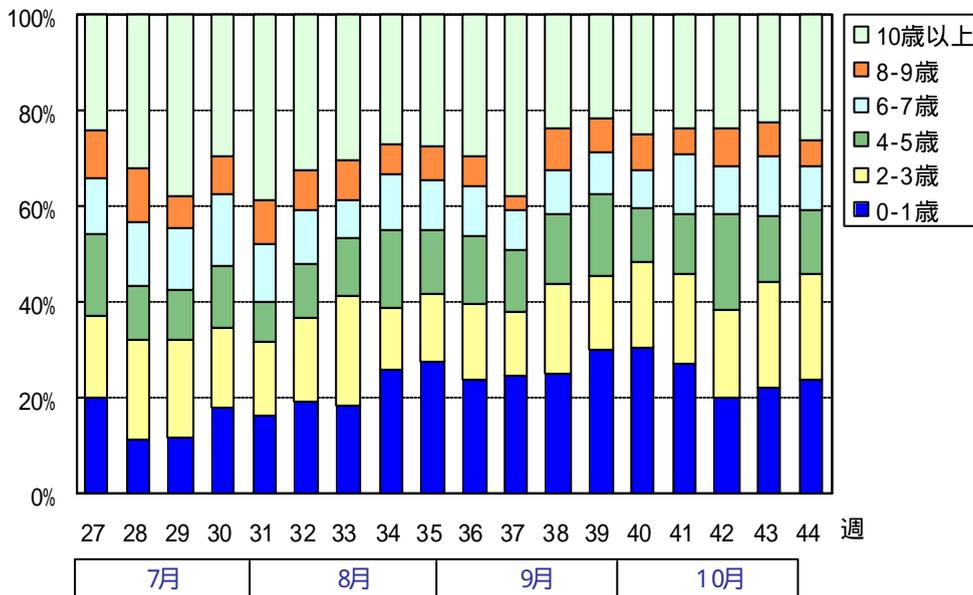
報告数	定点当り	全国	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
			第40週	第41週	第42週	第43週	第44週	第40週	第41週	第42週	第43週	第44週	第42週	第43週	第40週	第41週	第42週	第43週	第44週	第40週	第41週	第42週	第43週
広島市	広島市	全国	-	3	24	243	15	2	5	15	2	-	4	-	3	1	-	7	1	-	10	-	-
-	2	17	200	5	3	3	14	-	-	3	-	-	3	-	6	-	-	3	-	-	5	-	-
-	4	37	266	22	4	4	21	-	-	1	-	-	6	-	6	2	-	9	-	-	6	-	-
-	5	19	379	10	2	6	12	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	6	-	-	6	-	-
3	6	29	384	23	1	6	12	1	-	-	-	-	-	-	4	-	1	2	1	1	5	-	-
-	0.13	1.00	10.13	0.63	0.08	0.21	0.63	0.08	-	0.17	-	0.13	0.04	-	0.13	0.04	-	0.88	0.14	-	1.43	-	-
-	0.08	0.71	8.33	0.21	0.13	0.13	0.58	-	-	0.13	-	0.25	-	-	0.25	-	-	0.38	-	-	0.71	-	-
-	0.17	1.54	11.08	0.92	0.17	0.17	0.88	-	-	0.04	-	0.25	0.08	-	0.25	0.08	-	1.13	-	-	0.86	-	-
-	0.21	0.79	15.79	0.42	0.08	0.25	0.50	-	-	-	-	0.17	-	-	0.17	-	-	0.75	-	-	0.86	-	-
0.08	0.25	1.21	16.00	0.96	0.04	0.25	0.50	0.04	-	-	-	-	-	-	0.17	-	0.13	0.25	0.14	0.14	0.71	-	-
0.01	0.26	1.30	4.71	0.71	0.82	0.27	0.66	0.02	-	0.12	-	1.14	0.03	0.82	0.03	0.04	0.62	0.02	-	-	-	-	-
0.01	0.28	1.38	5.85	0.83	0.75	0.28	0.64	0.01	-	0.08	-	0.97	0.01	0.75	0.02	0.05	0.57	0.02	-	-	-	-	-

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

## 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	15	男	2006/10/27	咽頭拭い液	インフルエンザB型
感染性胃腸炎	1	女	2006/09/28	糞便	ノロウイルスG2群

## 【参考】広島市における感染性胃腸炎の年齢階層別構成比の推移 (2006年第27週～第44週)



最近の2歳間隔の年齢階層別構成比の推移をみると7月から8月の前半までは10歳以上の占める割合が高くなっていましたが、8月の後半ごろから、0-1歳の低年齢層の割合が増加傾向になり、患者が急に増え始めた第39、40週ごろに、この年齢層の割合が最も高くなりました。

その後、0-1歳の年齢層の割合は、やや減少しています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail [eiken@city.hiroshima.jp](mailto:eiken@city.hiroshima.jp)

2006年第44週 (10月30日～11月5日)